



平成 29 年 7 月 31 日

各 位

会 社 名 清和中央ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 阪上正章
(JASDAQ・コード番号 7 5 3 1)
問合せ先
役職・氏名 常務取締役管理本部長 阪上恵昭
電 話 0 6 - 6 5 8 1 - 2 1 4 1

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 2 月 17 日に発表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 12 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 22,000	百万円 560	百万円 600	百万円 380	円 銭 97.05
今回修正予想 (B)	21,400	794	834	524	133.82
増減額 (B - A)	△600	234	234	144	
増減率 (%)	△2.7	41.8	39.0	37.9	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 12 月期第 2 四半期)	20,238	445	492	331	84.77

2. 平成 29 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 46,000	百万円 970	百万円 1,050	百万円 670	円 銭 171.11
今回修正予想 (B)	45,000	1,210	1,280	820	209.41
増減額 (B - A)	△1,000	240	230	150	
増減率 (%)	△2.2	24.7	21.9	22.4	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 12 月期)	41,785	931	1,015	680	173.79

3. 修正の理由

第2四半期累計期間におきましては、販売数量は期初の見通しを4.4%下回りましたが、販売単価は概ね想定どおり推移いたしました。利益につきましては、在庫販売を中心に想定していた利益率よりも1.2%上昇したことから、前回発表予想を上回る見込みとなりました。

下半期につきましては、国内の鋼材需要は、都市再開発や東京オリンピック工事着工の本格化等を通じて、インフラ整備も進むことから、前回発表どおり堅調に推移すると思われま

す。以上のことから、第2四半期累計期間及び通期の業績予想について修正いたします。

(注) 上記業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上